

## 米国カリフォルニア州 収穫は柑橘類から核果類へ早期に移行か

FreshPlaza 2024年2月13日

カリフォルニア州の柑橘類出荷シーズンは、アザミウマの問題により、ほとんどの種類の柑橘類で収穫量が10～20%程度減少している。

マウンテンビュー果実販売会社のクリスタ・ベックステッド氏は、「幸いなことに、アザミウマは当初考えられていたほどは広まっていない。一方、オレンジとレモンは出荷シーズンの終わりにかけてサイズ分布が大玉に偏ることが懸念される」と話す(以下「」は同氏の発言)。マンダリンは、通常に近いサイズ分布となっている。

同社の柑橘類の収穫は、昨年11月に『ラスカル』ブランドのマンダリンで幕を開けた。その後、『ブリリアント』ブランドのカラカラオレンジ、グレープフルーツ、レモン、マイヤーレモンの収穫が続き、5月にシーズンを終了する。

『素朴に育てた有機マンダリン』は2月に出荷が始まり、4月まで入手できる。マンダリン全体では2月にピークを迎え昨シーズンよりも早く終了する可能性がある。「全体として、今年の柑橘類の出荷シーズンは例年よりも早く終わると予想している。」

### 核果類の早めのスタート

核果類は同社のもう一つの重要品目である。「昨年、年明けの寒さのせいで弊社では出荷シーズンのスタートがかなり遅かった。今年は、昨年より約7日早く開始する予定である。」シーズンの開始日は天候に大きく左右されるが、同氏は、開花にとって重要な今後数か月の間、母なる自然が果樹に優しいことを願っている。「現在、樹上の花がほころび始めている。」

### 水の状況

カリフォルニア州の核果類のシーズンは、通常4月末にアンズで始まり、収穫量や天候などによって、6月中旬または下旬まで続く。

「これまでのところ、生育条件は良好である。昨年は地表水がずっと利用できたので、これは果樹園を健全に保つ上で重要である。」11月と12月は雨が少なかったが、カリフォルニア州の降水量は正常な年と呼べる水準に近づいており、これは良いことである。

「まだ乗り越えるべき気象現象が多くあるものの、次のシーズンが楽しみである。この数年は生産者にとって良い年であり、弊社が扱う園地を増やすことができたので、弊社の継続的な成長に満足しており、将来の事業展開に前向きである。」

同社は現在、小売パートナーのニーズを満たす販売計画を立てるため、それらの取引先と協議を行っている。「我々は、豊作への、そして今年も最高品質の果実を適切なタイミングで取引先に届けることができることへの希望と期待に満ちている。」

執筆者: マリーケ・ヘムズ